

いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。



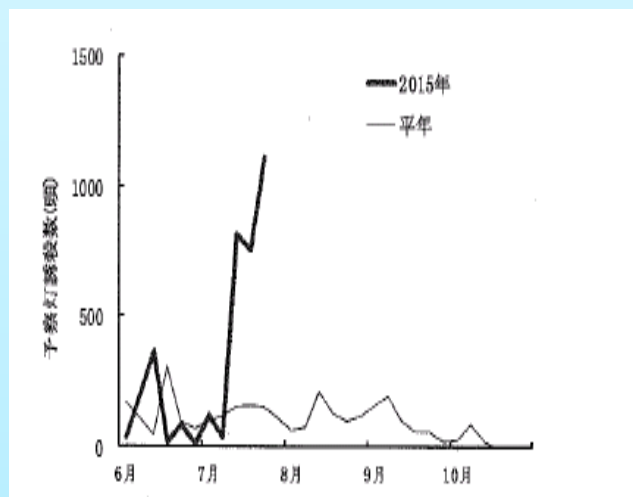
vol.10
野菜・果樹
2015.8 発行

～病害虫防除・栽培情報等TACからのお知らせ～

!!果樹カメムシ類に注意!!

7月初旬より発生が増加し10月中旬まで注意が必要!!

三重県病害虫防除所の調査において、病害虫発生予察注意報が発令されました。
果樹カメムシ類のナシ園を初め果樹への飛来に注意が必要です!
園内等を観察し、発生がみられる場合は薬剤散布を行いましょう!!



チャバネアオカメムシ



ツヤアオカメムシ



クサギカメムシ



!!防除上の注意事項!!

～カメムシの性質～

- ・果樹カメムシ類は降雨がない日には夕刻から活発に飛翔し、圃場に飛来します。特に山林に近い圃場や過去に飛来が多かった圃場は注意してください。
- ・夜温が高く、風が弱い日に飛来が多くなります。
- ・気温の上昇に伴い活発に飛翔するようになります
- ・一旦飛来すると連続して飛来することが多いので防除実施後も注意が必要です。

＜防除薬剤の選択例＞

- ・残効を長くしたい場合
ネオニコチノイド系
(スタークル顆粒水和剤等)
- ・残効が短くてもよい場合
有機リン系
(スプラサイド水和剤等)



※ 夜間の照明等への飛来を参考にし圃場を良く見回り、早期発見に努め飛来が確認できたら朝夕の薬剤散布が効果的です。

※ 有機リン系の薬剤に関しては残効が3日程度のため、多発時にはネオニコチノイド系の散布を行って下さい。

※ 合成ピレスロイド系の剤の連続散布すると、ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多くなる傾向があるため使用する時期、回数に注意して下さい。

※ 定期的な散布よりも発見次第散布を行ってください。また、ナシについては収穫時期ではありませんが飛来がある場合は収穫前日まで散布できる薬剤での防除を行ってください。

農薬は収穫前日数や使用回数等、ラベルの表示を確認して、正しく使用して下さい。

* 情報に関するお問合せは下記までお願いします *

JA津安芸 TAC課 平澤 利幸
事務所 TEL 059-229-3502

ご自慢の農産物をJAタウンにも出荷してみませんか?

